



栗山



学校だより
学校運営協議会だより

校訓：誠実・自律・調和

令和5年10月31日
第6号
八王子市立浅川中学校
あなたのみちを
あるけるまち。



～行事での学びを、自身の成長とこれからにつなげよう～

校長 市場 陽一郎

金木犀の花の香りが秋の深まりを感じさせ、様々な作物の収穫の季節の到来です。学校でも授業や委員会活動、部活動、そして、修学旅行、音楽祭、福島移動教室と大きな行事が続くこの時期は大きな実りの時期を迎えます。人と人との関わりの中で認め合い、学び合い、高め合うことを目指す本校にとって、まさに学びの収穫期となっていくます。

二学期最大の学校行事、10月28日に行われた『音楽祭』はインフルエンザ感染による影響を受け大変な苦労がありましたが、今年もまた素晴らしいものになりました。全校合唱、全校での校歌斉唱も復活した今年の音楽祭では、新たに J:COM ホールの舞台に美術の授業の中で全校生徒が制作に取り組んだ巨大な貼り絵が設置されました。ミレー作「落穂拾い」の共同制作は存在感を放つと同時に生徒たちを見守っているようにも感じました。芸術の分野の中で美術作品は長い時間をかけて多くの人々を魅了します。逆に音楽はその時その場にいる人々に感動を与え、それまでの努力がその一瞬に響き輝きを放ちます。残念ながらインフルエンザ流行の中で2つのクラスが学級閉鎖となり、音楽祭当日に参加できない状況となりましたが、まさに本校の音楽祭での合唱は生徒たちが仲間と努力を積み重ね心を合わせて完成させたクラス作品の発表の瞬間でした。生徒たちにとって、今ここで、この時にしか得ることができない貴重な学びとなりました。

今年も、音楽祭を終え思い浮かぶ言葉は、「雲外に蒼天あり」という言葉でした。苦労して努力した後にはきっといいことが待っているという意味です。合唱を創りあげる時も、多くのクラスで苦労や葛藤があったことでしょう。またこの音楽祭に学級閉鎖で参加できないという考えもしなかったことが起こることも人生です。このように人は生きていくと、自分の思い通りに行かないことがたくさんあるはずですが、今できることに全力で取り組み、前向きに試練を乗り越えようとするとき人は必ず成長し、いつか広がる青空を見ることができると生徒たちに伝えました。辛いことや苦しい状況の中でも学べることがあることを、この音楽祭が教えてくれたように思えます。11月6日（月）に校内での音楽フェスタを開催します。学校に戻ってもう一度、全校の仲間と共に音楽を楽しみ成長を実感したいと思います。

学校行事の「真の成功」は、その行事を通して学んだことがその後の生徒自身の成長につながっているかどうかなのです。多くの困難を乗り越えた音楽祭での学びを日々の学校生活につなげ「もっと優しく、もっと強く浅川中」のスローガンの通りに成長し続けてほしいと思います。一人一人の生徒の、一步一步の成長が浅川中学校の成長なのです。今後もその歩みを止めることなく、成長し続ける学校でありたいと思います。生徒、教職員が共に、この音楽祭での感動や学びをエネルギーに変え、教育活動に取り組んでまいります。

学校評価アンケートにご協力して頂きありがとうございました。アンケートの集約、まとめは9月21日に学校運営協議会の主催による学校評価委員会の確認を経て、本校学校ホームページに掲載いたしました。

アンケート結果は昨年度前期と比較しても肯定的評価のパーセンテージが上がり高水準を保っていました。評価委員会でも本校の取り組みを良好であると評価していただきました。また、保護者の自由意見でも教職員のモチベーション向上につながる励ましのご意見をいただきました。これに甘んじることなく、更に課題解決のための学校改善を行って行かなければなりません。不登校生徒への支援、教職員の生徒への対応、評価評定の周知、給食時間の確保（9月より延長）、プールでの暑さ対策等への保護者や評価委員の意見を参考にしながら校内で協議、共通理解を図りながら改善に努めてまいります。同時期に行った生徒による授業アンケートも教員の授業の分かりやすさや学び合う授業への意欲の向上が見て取れました。後期も学力向上と発達支持的な学級づくりを目指しての「学び合う授業づくり」のために授業研究、授業改善に取り組んでいきます。

今後も学校、保護者、地域が一体となって浅川の子供たちの成長のために連携、協力していきたいと考えております。ご理解とご協力をお願いいたします。



まなびの杜^{もり}あさかわ 《 浅川中学校運営協議会の広報ページ 》

第1回 浅川小中合同学校運営協議会報告 日時：令和5年9月21日（木）19:00～ 被服室

1. 会長あいさつ（浅川小学校 奈良会長）

何年振りかの小中合同開催になります。加速度に小中一貫教育とかが始まっている中で、今日を皮切りに意見交換できればと思っています。部活動の地域移行の実施状況、中学校給食の開始など、我々小学校の方で分からない状況を情報共有していければと思います。また、浅川小学校では12月2日に150周年の式典がございます。浅川中学校の生徒と先生の皆さんには本当ご協力をいただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

2. 自己紹介

3. 情報交換

① 浅川中学校（市場校長）

給食が9月から始まりました。給食は学校を明るくします。それは、共通のものを食べ、共通の話題があるからです。小学校で経験してきているので、準備片付けも早くなってすごく楽しそうに食べています。部活の地域移行に関しては模索中です。いろいろトライしていますが、地域移行するのは本当に難しいです。また、栗山学習というがあり、昔、神奈川県だったところから南多摩郡、八王子市となって、その時に山を市が買い取る話があったのですが、地元の人たちが中学校の山として残したいということで現在にいたります。先週19日、1年生が草を刈ってくれました。そこには林を作るコミュニティ、保護者、地域の協力があります。十数年前に、山が荒れていたのを学校をあげて、栗山を使った総合学習活動をやっていかうと、地域のかたの協力を経て行っています。学運協と生徒会との懇談会で、数年前に、作品展（通称「アサテン」）をやりたいというのが出ました。生徒会のみんなと話し合っ、また学運協の後押しがあって、昨年、第一回目開催しました。

② 浅川小学校（蘭田校長）

浅川小学校では特別活動（浅小まつりなど）が盛んです。自分たちでお祭りを運営して、自分たちでなんか活動する。これが必要、あれが必要ということを見つけれられる力というのは、すごく大事な活動だと思います。特別活動は、そういう資質や、能力を培っていくという面で頑張っています。また、浅小サミットも続けていて、子どもたちが学校運営していくことができるんじゃないかっていうふうな取り組みを、一生懸命子どもたちがやっている。そこで培われた事で、学校が楽しい、面白い。その中で自分たちで考えてやっていくっていうのは作ってあげたい。共同学習では、各学年、地域に出かけて行って調査したりしています。その経験を持って中学校でも活動できたらと思います。学運協の活動としては、「あさこＴシャツ」の活動もやっていただいて、子ども達にも人気です。あと、職員には話をしていますが、教科担任制をやるように指示されていますので、5、6年生は、中学校に近い学年なので教科担

任制という形で指導していく。そこでの成果と課題を、東京都にあげていくというようなことをやっていきます。

③ 小中合同の取り組みについて(佐々木教諭)

小中連携の目標は、「自ら学び高め合い、実践できる児童生徒を育成するために」ということで取り組んでおります。まず1学期、7月12日(水)浅川小学校にて9年間で育てたい児童生徒像の共有を行ないました。グループに分かれて取り組み内容の計画の確認をしました。夏休みに、今年初めて浅川小学校で補習教室を5、6年生対象に実施。中学校の方から1年生から3年生まで、2日間生徒15名ずつサポーターとして参加。子ども同士が子どもの言葉で教え合い、教えた方も教えられた方も非常に穏やかで、温かい雰囲気の中で学習に取り組むことができました中学校で行われた夏期の補習教室には、今度小学校の先生方が4日間に渡って参加してくださいました。懐かしい先生方に守られてちょっと甘えた様子を見せたりとか、先生たちにいいところ見せたいとすごく勉強したりとか、いつもと違う様子が見られて、中学生にとっても刺激あるものになりました。2学期、10月6日本校を会場に小学校の先生方も参加して学び合いの研究事業を行ないます。また、音楽祭は10月28日(土)に実施します。毎年3年生の直前のリハーサルに小学校6年生を招待して、本番前の少し緊張感ある力強い合唱を聞いてもらい、自分たちも中学校1年生になるんだなという心構えを作る、そういう機会になっています。3学期、2月21日(水)浅川中学校で小学校6年生の体験授業と部活動体験を予定しております。4クラスで授業を行い、そこに小学6年生を20人程度ずつ入って授業を受けることを実施しています。中学校に入るの不安を少し和らげる、そういった経験にもなっているようです。

◇質疑応答

質:中学校生徒会との懇談会では、どのような話をしているか？

応:学校生活の中でどのようなことに困っているか？例えばロッカーが狭い、トイレの便座が冷たいなど、いろいろな意見を出してくれる。要望をかなえてあげられるものに関してはかなえてあげたいと思っています。実際に、部活動で足元が暗くて危ないのでライトが欲しいという意見を、市にかけあって設置しました。

質:教科担任制について？

応:今年の2学期から5年生で試験的に実施があったのですが、例えば体育館とか校庭、理科室等を使用する時の時間割をどう振り分けるか等、難しい課題があります。まずは5、6年を中心に時間割を作っていく感じです。講師の(外国語)先生は、来校日が決まっているので簡単には日程を変更できないなどの問題もあります。

質:中学校の給食が始まりましたが、弁当の方がいいなどの意見はどうですか？

応:現在のところ、お弁当対応の生徒はなく、今のところ問題なく行われています。

4. その他

学校評価アンケートについて、小学校は学校、中学校は学運協が行っています。中学校の場合1人の生徒が11人くらいの先生を評価します。昨年からは、webを使用して回答出来るようにして、それをまとめています。

第5回 学校運営協議会報告 日時：令和5年9月21日(木) 20:00～ 被服室

1. 会長あいさつ

2学期に入って元気に通学している様子がみられてうれしく思っています。音楽祭や移動教室など多くの行事があつて、疲れもでる学期なのかなと思いますので、先生方よろしくお願いします。

2. 各部の報告

① 評価部

第1回学校評価・授業評価アンケート結果について:アンケート結果で現場の声が聞けてよかったと思います。

② 支援部

7、8月ボランティア部の協力を得て、プランター塗装を行いました。

② 総務部

第2回あいさつ運動(9月8日)台風のため延期→中止になりました。第3回は1月12日になります。

③ 漢検担当

第1回 漢検結果(7月7日) 受験者57名 合格者36名

第2回(10月20日実施予定) 申込状況(9月7、8日受付)申込42名

④ 英検担当

第2回(9月29日実施) お手伝い確認 住所、生年月日が自分で記入できる様にアナウンスをお願いします。

⑤ 事務局

パパズスタイル講演会11月17日実施(生徒向け講演費を学校運営協議会の報償費で負担。)

①学校長より

②生活指導主任:大野先生

③各学年より

2年生:柴崎先生

3年生:越後谷先生

4. 課題

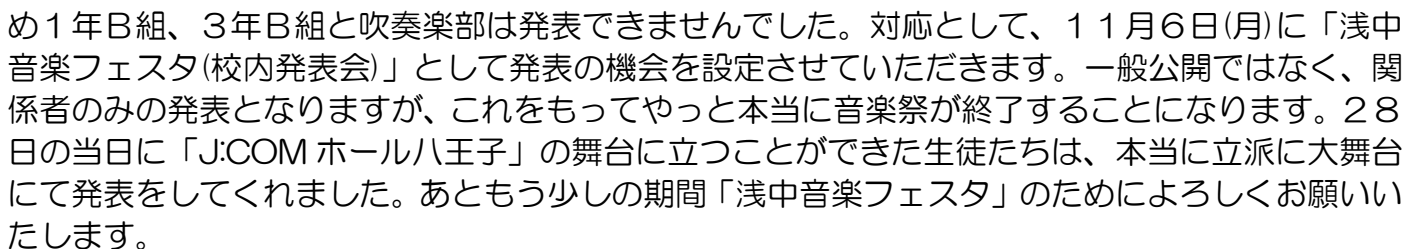
・部活動リーフレットについて

5. その他

・給食試食会は？…企画したいと思います。

・氷川神社のお祭りに参加ありがとうございました

令和5年度の音楽祭を10月28日に実施いたしました。直前になりましたが、市内のインフルエンザの爆発的な流行により、本校においても残念ながら学級閉鎖のため



11月4日(土)、5日(日)に、「日本遺産フェスティバル (in 東京たま未来メッセ)」が開催されます。本校の3年生の代表者4名が4日の午前10時から3階、第6会議室・展示スペースにて、高尾山に関連して学習してきた成果を発表いたします。ぜひご来場をいただけますようご案内いたします。